

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グリーンビュー鯉山
日付	平成17年12月13日
評価機関名	社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
評価調査員	病院での看護業務歴32年(内老人病棟で18年)、家族介護歴7年 病院での認知症高齢者の看護、介護及び相談援助業務歴24年
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 自主評価結果を見る(事業所の自主評価結果にリンクします) まだリンク先はありません。 </div>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 評価項目の内容を見る(岡山県の定めた評価項目へリンクします) </div>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 事業所のコメントを見る (評価結果に対する事業所の改善状況についてコメントがあります！) </div>	

外部評価の結果

<p>講評</p> <p>全体を通して(特に良いと思われる点など)</p> <p>・国道に面しており、近くにはJRの駅やバス停があり、交通に便利です。周りには緑が多く、自然の環境にも恵まれています。</p> <p>・入居者の生活が閉鎖的にならないように、外に出て楽しめる機会を多く作っています。地域との交流を大切にし、行事に参加したり、ボランティアを招いての活動を積極的に取り入れています。</p> <p>・定期的に、入居者一人ひとりの「出来ること」、「出来ないこと」をアセスメントし、必要に応じてさりげなくサポートしながら、自立に向けて支援してられます。</p> <p>・カンファレンスには、医師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士に出席していただき、専門的な立場から助言をいただいています。</p> <p>・定期的(毎月1回)に、職員相互が、言葉づかい、態度などを評価しあい、ケアの質を高め、人としても成長できるように努めてられます。</p> <p>・職員には、サービスの質を高めようという共通の認識があり、日々努力されている様子が随所に感じられます。</p>
<p>特に改善の余地があると思われる点</p> <p>今回の調査において、特に改善を要する事実は見受けられませんでした。</p>

運営理念

番号	項目	目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有			
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か。			
	<ul style="list-style-type: none"> ・人生の先輩としての入居者に、常に尊敬の念をもって接するよう心がけています。 ・入居者一人ひとりの希望に、できるだけ添えるように、個別の対応を心がけています。 ・日々の生活を通じて、筋力低下を防ぎ、自立した生活ができるように支援しています。 ・地域との交流を深め、開かれたグル - プホ - ムにしたいと考えています。 			

生活空間づくり

番号	項目	目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間づくり			
3	入居者一人ひとりにあわせた居室の環境づくり			
4	建物の外周リや空間の活用			
5	場所間違い等の防止策			
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か。			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ホ - ム内は柔らかな音楽が流れ、おだやかな気持ちで過ごせるように配慮されています。 ・アロマテラピ - ・フットケアなど、入居者それぞれに合ったリラックス法を採り入れ、落ち着いて生活できるような工夫がされています。 ・入居者の希望については、たいいていのことは受け入れ、かなえることができるように取り組んでいます。 			

ケアサービス

番号	項目	目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映			
7	個別の記録			
8	確実な申し送り・情報伝達			
9	チームケアのための会議			
10	入居者一人ひとりの尊重			
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ			
12	入居者のペースの尊重			
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援			
14	一人でできることへの配慮			
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫			
16	食事を楽しむことのできる支援			

ケアサービス(つづき)

番号	項目	目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援			
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮			
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援			
20	プライドを大切にされた整容の支援			
21	安眠の支援			
22	金銭管理と買物の支援			
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保			
24	身体機能の維持			
25	トラブルへの対応			
26	口腔内の清潔保持			
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応			
28	服薬の支援			
29	ホームに閉じこもらない生活の支援			
30	家族の訪問支援			
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシーの保護のために取り組んでいるものは何か。			
	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの生活歴を把握し、生活の中で活かすことができるように支援されています。たとえば、農業経験のある入居者からは、野菜の育て方や害虫予防法などを教えていただいています。 ・入居者の尊厳を守り、本人が人に知られたくないことを察知できるようになりたいと考えてられます。 ・入室時には、入口のチャイムを鳴らし、同意を得てから入室するようにしています。 ・個人情報保護の観点から、訪問記録はカード形式にされています。 			

運営体制

番号	項目	目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映			
32	家族の意見や要望を引出す働きかけ			
33	家族への日常の様子に関する情報提供			
34	地域との連携と交流促進			
35	ホーム機能の地域への還元			
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。			
	<ul style="list-style-type: none"> ・職員相互評価表があり、職員は、毎月お互いに評価しあい、医師や管理栄養士などの助言も受けながら、自身の質の向上を目指しており、サービスの質の向上にも繋がるよう努力されています。 ・応急処置トレーニングや避難訓練を実施し、問題発生時に適切な対処ができるよう、日頃から努力されています。 ・ヒヤリハットや事故発生時には、原因や対策が話し合われ、再発防止に向けて努力されています。 			